

令和6年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな		ひらい たろう			
氏名		平井 太郎			
所属・役職		弘前大学大学院地域社会研究科教授			
所在地		青森県			
略歴		<p>東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。 弘前大学大学院地域社会研究科教授。専門は社会学(地域における合意形成)。</p>			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>2015年、17年、19年と3度にわたり地域おこし協力隊入口・出口戦略調査を全国で実施。 2011年から現在まで、地域おこし協力隊・集落支援員全国研修会講師。 2012年から現在まで、総務省地域力創造アドバイザー、弘前市協力隊受け入れ態勢構築、アドバイザー。 青森県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、新潟県、富山県、和歌山県、兵庫県、高知県、大分県などで協力隊研修会講師。 特に青森県、宮城県、福島県では協力隊受入伴走支援に従事し、ビジョン・ミッションモデルにより態勢構築、広報を支援。 主な著書に『地域でアクションリサーチ』(2022年)、「地域おこし協力隊とともにあゆむ自治体」(2022年)など。</p>			
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト				
助言可能な内容		<input type="radio"/>	募集企画の作成・魅力度の向上	<input type="radio"/>	任期終了後の支援
		<input type="radio"/>	受入体制づくり・受入の増強		都道府県OB・OGネットワークの推進
		<input type="radio"/>	市町村のサポート体制の強化		その他(詳細は以下に記載)
		<input type="radio"/>	情報発信の強化		
		<input type="radio"/>	「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進		
自治体へのメッセージ					